

健康百科

認知症の治療とケア

病気で手足が不自由になれば、誰もが病気が原因だと特定することができるでしょう。しかし、認知症は症状が分かりにくく、身体的な問題はないのに、記憶力や判断力などの脳機能が少しずつ落ちていく病気なのです。

認知症の治療について

残念ながら治療薬はありません。ただし、認知症の進行を遅らせる薬や混乱を落ち着かせる薬がありますので、主治医とよく相談し、服用するかを判断しましょう。

認知症患者は、周囲に自身の行動が理解されないと、周りに怒りを爆発させるしかなくなってしまいます。夜中に突然不安になり、探し物を始める人もいます。このような症状が出ると、もう正常な生活

を送っているとは判断できないため、認知症の進行を遅らせる薬と、興奮を抑え眠れるようになる薬を処方します。これが一般的な認知症の治療と言えます。

認知症を理解しましょう

認知症を患っても、その人の生活が成り立っているならば、治療の必要はありません。認知症患者にとって大切なのは、より良い生活を送るためのケアです。

認知症を患っている本人が、一番つらい気持ちでいることを周りの人が理解し、優しい心でサポートしてあげましょう。

古河福祉の森診療所 赤荻榮一医師

こがキラPhotoクラブ 私のオススメ!!

りべるて農園はJR線路沿いに広がる林の中にあり、平飼いの鶏たちが元気に鶏舎内を走り回っています。年に4回ほど行われている収穫祭では、完全無農薬野菜の天ぷらのほか、オーナーである小倉さんの手打ちそばも振る舞われます。

主に移動販売で有精卵や野菜をトラックの上に並べて量り売りをしているほか、道の駅まくらがの里こがでも有精卵が買えますよ。

林の木漏れ日の中を鶏が駆け回る りべるて農園



【販売場所】
●ヴェルシティ古河前(毎週火曜日、15時～17時頃)
●道の駅まくらがの里こが

こがキラメンバー ゆきらこさん

古河生活べんりMAPを公開します

今まで市役所窓口に行かなければ確認することができなかった都市計画の決定状況や道路台帳図、洪水ハザードマップ等がGoogleマップなどと連動したデジタルマップとして、4月1日からインターネットで閲覧可能になりました。ぜひ、ご利用ください。

【問】 ☎都市計画課Tel76-1511

ポータルサイトのメイン画面



事業者向け

- ・都市計画総括図
- ・指定道路図(建築基準法)
- ・立地適正化計画図
- ・下水道台帳図
- ・道路台帳図
- ・埋蔵文化財包蔵地
- ・認定路線網図

市民向け

- ・洪水ハザードマップ
→利根川、渡良瀬川、思川、鬼怒川
- ・揺れやすさマップ
- ・地域の危険度マップ
- ・防犯灯位置図
→防犯灯管理番号を掲載
- ・施設マップ

2画面表示が可能

都市計画図、洪水ハザードマップ、Googleマップ、航空写真、ストリートビューなどが2画面で表示できます。



▲2画面表示のイメージ

スマホからでも閲覧可能

市ホームページ



トップ画面の「便利サービス」にある生活べんりMAPをクリックするとサイトに移動します。



市公式 LINE



メニュー画面の左下「生活べんりMAP」をタップするとサイトに移動します。

